カトリック鈴蘭台教会　**週報**　2024(令和 6)年 2 月 11 日

今日(2 月 11 日) の聖歌

入祭：66/①②　奉納：167/①②　拝領：157/①②　閉祭：399

今週

1. **今日ミサ後**　灰の水曜日のための灰作りを行います。
社会活動委員会があります。信徒館にお集まりください。

各委員会・係からのお知らせ

1. **教会評議会より・**

①2 月 23 日(金・祝日)、韓国ソウル教区のグ ヨビ司教様とソン ヨンホ神父様が、アン神父様とともに当教会においてミサを捧げられます。どうぞ皆様奮ってご出席ください。また、ミサ後、司教様方との歓談の機会を持ちたいと思います。

②安神父様は、2 月 19 日(月)～21 日(水)と 2 月 26 日(月)～3 月 4 日(月)まで、ソウル教区宣教司祭研修及び休暇で不在となります。そのため、2 月 20 日(火)のミサ・聖書講座、2 月 27 日(火)のミサ、3 月 1 日(金)のミサはお休みとなります。

③3 月 3 日(日)、安神父様のご両親が鈴蘭台教会を訪問され、ミサに参加されます。この日は、松田神父様ご指導で四旬節黙想会を行いますが､安神父様も共に司式していただく予定です。

2. **典礼委員会より・**

昨年の枝の回収は本日までとなっています。まだの方は、各自で処分をお願いします。

3. **社会活動委員会より・**

①能登半島地震の募金について
募金最終日 2 月 4 日の支援金 48,620 円を名古屋教区に送金いたしました。4 週間の総計は、210,800 円にもなりました。ご支援ありがとうございました。

②月の第一・第二日曜日にカリタスジャパンによる「ウクライナ危機人道支援」の募金箱を聖堂後方に設置しています。ご協力お願いします。

教区の皆様

大阪大司教　前田万葉

新教会建設献金についてのお願い

†　主の平和

新年早々、能登半島沖地震により多くの被災者が苦しんでおられ、皆様も各小教区などで被災地への支援を既に行っておられることと存じます。私たちは、主の祈りの中で、私個人にお恵みを与えてくださいと祈るのではなく、「私たち」、つまり、共同体としてお祈りをささげています。これは極めて深い意味を持ちます。信仰の中で生きている私たちにとって、関係性を大事にすべきことを表しているからです。その関係性とは、他の人びととの、真に心を開いての真摯な関係であり、そういった関係をできるようにするのは神様であって、だからこそ神様と私たちとの関係の真正性や真剣さが問われるわけです。

このように、神様との関係こそ、私たちを真正且つ神聖なる者としていくために一番肝心なことになります。信仰を共にする私たちが、一つの屋根の下に集まり、感謝の礼拝を捧げる教会の意義も自然と明らかになります。共に祈る場、私たちの生活の有様や希望、それに、悲しみと苦しみまで捧げものとして尊いものとしてとして神様に差し渡せる所、そこがほかでもなく教会であるわけです。

昨年は皆様から、1,937,710 円の献金をいただきました。心から感謝申し上げます。今年は、2 月 11 日が「新教会建設献金の日」に当たります。皆様のご協力をお願いいたします。

感謝と祈りのうちに

本日の堂内献金はこのために捧げられますので、よろしくお願いいたします。